

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2017年1月24日まで（2010年9月28日設定）	
運用方針	主として証券投資信託であるブラジル国債マザーファンドA Fおよび米ドル建て外国投資信託であるJPMorgan Funds - Africa Equity Fundへの投資を通じて、ブラジルリアル建てのブラジル国債およびアフリカの株式等を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および中長期的な値上がり益の獲得をめざします。設定当初の実質的な債券と株式等への投資比率は原則として概ね6：4程度とします。組入れ後は、為替や株価などの値動き等により投資比率は変動します。実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。投資信託証券への投資は高位を維持することを基本とします。	
主要運用対象	ツインアクセル（ブラジル国債&アフリカ株式）《2017-01》	証券投資信託であるブラジル国債マザーファンドA Fおよび米ドル建て外国投資信託であるJPMorgan Funds - Africa Equity Fundを主要投資対象とします。
	JPMorgan Funds - Africa Equity Fund	アフリカの企業の株式等を主要投資対象とします。
	ブラジル国債マザーファンドA F	ブラジルリアル建てのブラジル国債を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への直接投資は行いません。投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

運用報告書（全体版）

ツインアクセル （ブラジル国債&アフリカ株式） 《2017-01》

第5期（決算日：2015年9月28日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「ツインアクセル（ブラジル国債&アフリカ株式）《2017-01》」は、去る9月28日に第5期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

三菱UFJ投信株式会社は2015年7月1日に国際投信投資顧問株式会社と合併し、「三菱UFJ国際投信株式会社」となりました。



三菱UFJ国際投信

MUFG

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル **TEL. 0120-151034**
(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)
お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆目次

ツインアクセル（ブラジル国債&アフリカ株式）《2017-01》のご報告

◇設定以来の運用実績	1
◇当期中の基準価額と市況等の推移	2
◇運用経過	3
◇今後の運用方針	8
◇1万口当たりの費用明細	9
◇売買及び取引の状況	9
◇利害関係人との取引状況等	10
◇組入資産の明細	10
◇投資信託財産の構成	11
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	12
◇損益の状況	12
◇分配金のお知らせ	13
◇お知らせ	13

投資対象ファンドのご報告

◇JPMorgan Funds - Africa Equity Fund	14
◇ブラジル国債マザーファンドA F	19

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・－印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			債券組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率	純資産総額
		税分配分	みだ金	期中騰落率				
(設定日)	円	円	%		%	%	%	百万円
2010年9月28日	10,000	—	—	—	—	—	—	7,644
1期(2011年9月27日)	8,543	0	△14.6	63.3	—	33.6	5,044	
2期(2012年9月27日)	9,713	0	13.7	59.6	—	37.4	1,821	
3期(2013年9月27日)	12,062	10	24.3	54.5	—	41.0	1,524	
4期(2014年9月29日)	13,555	10	12.5	53.4	—	42.2	1,112	
5期(2015年9月28日)	10,452	10	△22.8	49.0	—	46.7	717	

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは、ブラジルリアル建てのブラジル国債およびアフリカの株式等を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および中長期的な値上がり益の獲得をめざしますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率	率			
(期 首) 2014年 9 月29日	円	%	%	%	%
	13,555	—	53.4	—	42.2
9 月末	13,423	△ 1.0	53.0	—	42.6
10 月末	13,692	1.0	53.5	—	42.3
11 月末	14,423	6.4	52.7	—	43.4
12 月末	13,756	1.5	51.6	—	43.3
2015年 1 月末	13,911	2.6	54.7	—	41.8
2 月末	13,270	△ 2.1	51.4	—	45.0
3 月末	12,464	△ 8.0	48.7	—	46.8
4 月末	13,433	△ 0.9	49.6	—	46.0
5 月末	13,074	△ 3.5	50.2	—	45.5
6 月末	12,983	△ 4.2	51.4	—	45.1
7 月末	12,367	△ 8.8	50.7	—	45.1
8 月末	11,273	△16.8	52.2	—	44.3
(期 末) 2015年 9 月28日					
	10,462	△22.8	49.0	—	46.7

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

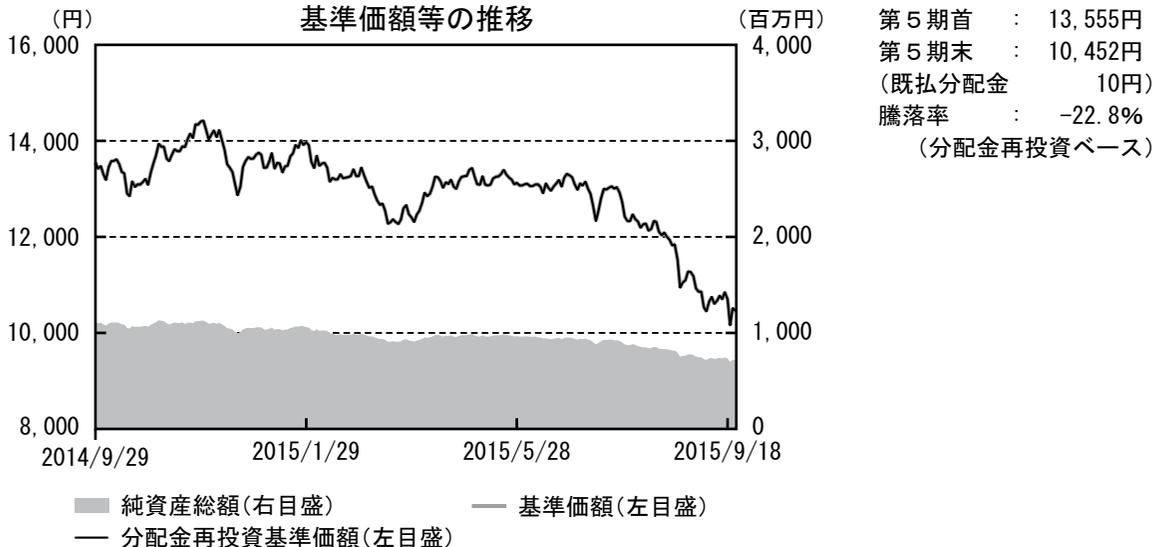
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当期中の基準価額等の推移について

（第5期：2014/9/30～2015/9/28）

基準価額の動き 基準価額は期首に比べ22.8%（分配金再投資ベース）の下落となりました。



- ・ 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・ 基準価額および分配金再投資基準価額は、信託報酬（純資産総額に対し、年率1.6924%（税込）程度＋「JPMorgan Funds - Africa Equity Fund」の成功報酬）控除後の値です。
- ・ 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の変動要因

下落要因

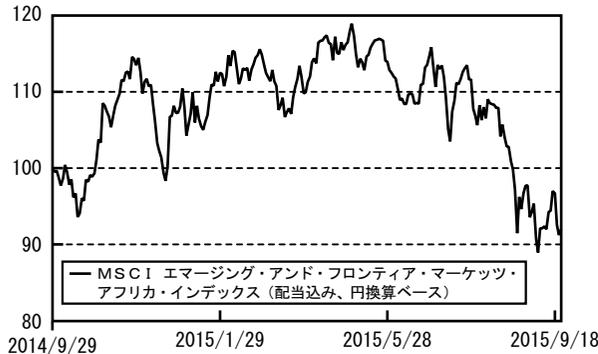
ブラジルリアルや南アフリカランドなどが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

（第5期：2014/9/30～2015/9/28）

株式市況の推移

（期首を100として指数化）

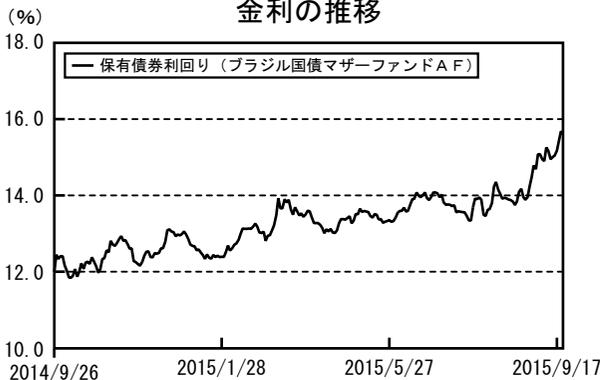


・MSCI エマージング・アンド・フロンティア・マーケット・アフリカ・インデックス（配当込み）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、南アフリカ、エジプト、モロッコ、ナイジェリア、ケニア、モーリシャス、チュニジアの株式で構成されています。MSCI エマージング・アンド・フロンティア・マーケット・アフリカ・インデックス（配当込み、円換算ベース）はMSCI エマージング・アンド・フロンティア・マーケット・アフリカ・インデックス（配当込み）をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI エマージング・アンド・フロンティア・マーケット・アフリカ・インデックス（配当込み）に対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

◎アフリカ株式市況

- ・期首から2015年4月下旬にかけては、ECB（欧州中央銀行）が量的金融緩和策の実施を決定したことに加え、米国で早期利上げ観測が後退したことなどが好感され南アフリカ株式市況は上昇しました。その後は、ギリシャ債務問題や中国株式市況の混乱などからリスク回避志向が強まり下落しました。
- ・ナイジェリア株式市況は、原油価格の下落に加え、自国通貨の切り下げ懸念などが材料視されて下落しました。
- ・なお、為替市況は、米ドルは対円で10.1%の上昇（円安）、南アフリカランドは対円で11.1%の下落となりました。

金利の推移

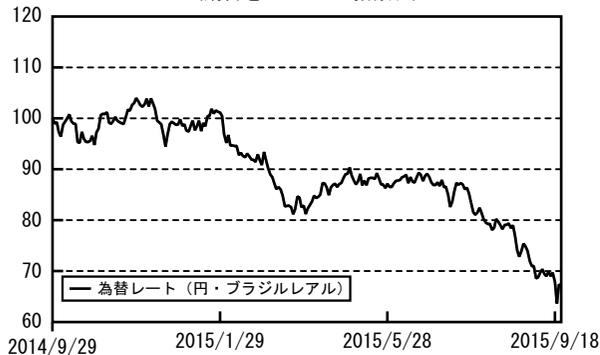


（注）現地日付ベースで記載しております。

◎ブラジル債券市況

- ・世界経済の先行き不透明感が高まるなか新興国全般の金利に上昇圧力がかかり、ブラジルの金利は上昇（債券価格は下落）しました。また、BCB（ブラジル中央銀行）により合計7回の利上げが実施されたことや、国営石油会社の汚職疑惑などを巡る政治不透明感が高まったこと、財政健全化の進捗を巡り格付会社大手により格付が引き下げられたことなども、金利上昇要因となりました。

為替市況の推移
(期首を100として指数化)



◎為替市況

- ・ブラジルレアルは対円で33.0%の下落となりました。2014年10月末の日銀による「量的・質的金融緩和」の拡大などから、円が売られる局面があったものの、ブラジルレアルは、政治不透明感の高まりなどの前記要因などを背景に対円で下落しました。
- ・(ご参考までにブラジルレアルは、設定時の49.34円に対して、第5期末は30.29円と38.61%の円高となっています。)

当該投資信託のポートフォリオについて

＜ツインアクセル（ブラジル国債&アフリカ株式）《2017-01》＞

- ・当ファンドは、投資信託証券であるブラジル国債マザーファンドA Fおよびルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資信託であるJPMorgan Funds - Africa Equity Fundへの投資を通じて、ブラジルレアル建てのブラジル国債およびアフリカの株式などに実質的な投資を行いました。
- ・各資産への配分については、ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資信託であるJPMorgan Funds - Africa Equity Fundを41~49%程度、ブラジル国債マザーファンドA Fを50~58%程度の組み入れとしました。
- ・ツインアクセル（ブラジル国債&アフリカ株式）《2017-01》の基準価額の騰落率の内訳は後述の通りとなっています。

ツインアクセル（ブラジル国債&アフリカ株式）《2017-01》△22.8%

(内訳)

JPMorgan Funds - Africa Equity Fundによるもの △ 5.6%程度

ブラジル国債マザーファンドA Fによるもの △15.9%程度

その他によるもの（信託報酬等） △ 1.3%程度

- ・ブラジル国債マザーファンドA F、JPMorgan Funds - Africa Equity Fundがともに下落したことがマイナスに影響し、基準価額は下落しました。

<JPMorgan Funds - Africa Equity Fund>

基準価額（円換算）は期首に比べ14.5%の下落となりました。

（当ファンドは米ドル建てですが、当運用報告書に反映させるため、基準価額とベンチマークを一部円換算して表記しています。）

- ・ 国別では、成長見通しが大きいと考えていたナイジェリアやケニアのオーバーウェイト（投資比率を基準となる配分比率より多くすること）を継続する一方、南アフリカのアンダーウェイト（投資比率を基準となる配分比率より少なくすること）を継続しました。
- ・ セクター別では、所得や中間所得層の増加を見込んで生活必需品のオーバーウェイトを継続しました。
- ・ 一方、中国景気減速による需要縮小を見込んだことなどからエネルギー、素材のウェイトを引き下げました。

【ベンチマークとの比較】

- ・ 前記のような方針に基づき運用した結果、基準価額（米ドル建て）は、期首に比べ22.3%の下落となり、ベンチマークであるMSCI エマージング・アンド・フロンティア・マーケッツ・アフリカ・インデックス（配当込み）を5.9%下回りました。
- ・ なお、円換算した基準価額はベンチマークを円換算した騰落率に比べ6.5%下回りました。

（マイナス要因）

◎国別配分

- ・ 国別配分において、南アフリカのアンダーウェイトやナイジェリアやケニアのオーバーウェイトがマイナスに影響しました。

◎銘柄

- ・ NASPERS LTD-N SHS（南アフリカ）：メディア関連会社。テンセン・ホールディングスへの投資や南アフリカランド安などが寄与して堅調な業績拡大への期待から株価は上昇しました。期を通じてアンダーウェイトを継続したことがマイナスに影響しました。

<ブラジル国債マザーファンドAF>

基準価額は期首に比べ27.8%の下落となりました。

- ・ ブラジルレアル建てのブラジル国債を主要投資対象とし、主として利子収益の確保をめざして運用を行い、期を通じて債券現物の組入比率は高位を維持しました。
- ・ ブラジル国債への投資にあたっては、償還までの期間が当ファンドの信託期間に近い銘柄とした結果、2017年1月償還のブラジルレアル建て固定利付国債に継続投資を行いました。
- ・ 債券の利子収入によるプラス要因を、ブラジルの金利が上昇したことやブラジルレアルが対円で下落したことによるマイナス要因が上回ったことから、基準価額は下落しました。

（ご参考）

利回り・デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

期首（2014年9月29日）

最終利回り	11.5%
直接利回り	9.7%
デュレーション	1.7年

- ・数値は債券現物部分で計算しております（先物は考慮していません）。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。



期末（2015年9月28日）

最終利回り	14.7%
直接利回り	9.7%
デュレーション	1.0年

- ・数値は債券現物部分で計算しております（先物は考慮していません）。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは、ブラジルリアル建てのブラジル国債およびアフリカの株式等を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および中長期的な値上がり益の獲得をめざしますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第5期	
	2014年9月30日～2015年9月28日	
当期分配金 (対基準価額比率)	10	0.096%
当期の収益	10	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	4,017	

- (注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- (注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨で算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<ツインアクセル（ブラジル国債&アフリカ株式）《2017-01》>

◎今後の運用方針

- ・引き続き、投資信託証券であるブラジル国債マザーファンドA Fとルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資信託であるJPMorgan Funds - Africa Equity Fundの組み入れを継続します。期中の解約に対しては、解約発生時点でのブラジル国債マザーファンドA Fを通じて保有するブラジル国債とJPMorgan Funds - Africa Equity Fundへの投資比率が、概ね変化しないように対応する方針です。

<JPMorgan Funds - Africa Equity Fund>

◎運用環境の見通し

- ・新興国株式については、中国の景気減速懸念の高まりなどにより変動幅の大きい展開が予想されます。アフリカ市況全体では、バリュエーション（投資価値基準）面で若干割高感があることに加え、商品市況の下落による景気への影響が懸念されます。

◎今後の運用方針

- ・業績拡大が期待できる消費関連銘柄に注目しています。
- ・南アフリカについては、景気減速、高インフレの中で政策対応が限られていると見ていることから慎重な姿勢を維持します。
- ・ナイジェリアについては、通貨ナイラの切り下げリスクなどに留意しながら運用する方針です。
- ・ケニアについては、質が高いと考える銘柄を選別して運用する方針です。

<ブラジル国債マザーファンドA F>

◎運用環境の見通し

- ・ブラジルの景気面は、国内では、インフレ率が高止まりするなかで個人消費や設備投資などの低迷が予想されます。また、国外では、中国景気の減速や原油・鉄鉱石など資源価格の低迷など、外部環境も厳しい状況が続く見込みであり、予断を許さない状況が続くと考えます。
- ・政府では、格付を維持し資金流出を防止するねらいもあり、歳出削減や歳入増加など財政健全化を積極的に推進しています。景気が低迷し、政治不透明感も根強い環境下、財政健全化が着実に進展するかどうかは、大きな焦点です。
- ・主要先進国では、日銀や欧州中央銀行など各国中央銀行によって金融緩和政策が維持されていることなどを背景として、世界的に金利が低水準で推移しています。このような環境下、先進諸国との比較で相対的に金利水準が高いという点で、ブラジルは魅力的な投資先と考えられます。
- ・ただし、前述のブラジル国内要因に加えて、米国金融政策の正常化の時期を巡る思惑などから、不安定な動きに転じる可能性がある点については留意が必要です。

◎今後の運用方針

- ・2017年1月償還のブラジルリアル建て固定利付国債への投資を継続します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年9月30日～2015年9月28日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 174	% 1.325	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(43)	(0.323)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(128)	(0.969)	分配金・償還金・換金代金支払等の事務手続き、交付運用報告書等の送付、購入後の説明・情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.032)	投資信託財産の保管・管理、運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	14	0.108	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(13)	(0.099)	外国での資産の保管等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.007)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	188	1.433	
期中の平均基準価額は、13,172円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2014年9月30日～2015年9月28日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	ルクセンブルグ（米ドル建）	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	JPMorgan Funds - Africa Equity Fund	—	—	5	663

(注) 金額は受渡代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ブラジル国債マザーファンドA F	千口 —	千円 —	千口 76,549	千円 99,300

○利害関係人との取引状況等

(2014年9月30日～2015年9月28日)

利害関係人との取引状況

<ツインアクセル（ブラジル国債&アフリカ株式）《2017-01》>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			B A			D C
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 78	百万円 9	% 11.5

<ブラジル国債マザーファンドA F>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京U F J銀行です。

○組入資産の明細

(2015年9月28日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ルクセンブルグ(米ドル建))	千口	千口	千アメリカドル	千円	%
JPMorgan Funds - Africa Equity Fund	34	28	2,783	335,127	46.7
合 計	34	28	2,783	335,127	46.7

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率はツインアクセル（ブラジル国債&アフリカ株式）《2017-01》の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ブラジル国債マザーファンドA F	千口 461,007	千口 384,458	千円 375,038

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2015年9月28日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 335,127	% 46.3
ブラジル国債マザーファンドA F	375,038	51.8
コール・ローン等、その他	14,328	1.9
投資信託財産総額	724,493	100.0

(注) ブラジル国債マザーファンドA Fにおいて、期末における外貨建純資産（373,917千円）の投資信託財産総額（375,024千円）に対する比率は99.7%です。

(注) 期末における外貨建純資産（335,132千円）の投資信託財産総額（724,493千円）に対する比率は46.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=120.40円	1ブラジルレアル=30.29円	
-----------------	-----------------	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2015年9月28日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	724,493,567
コール・ローン等	14,327,649
投資証券(評価額)	335,127,006
ブラジル国債マザーファンドAF(評価額)	375,038,889
未収利息	23
(B) 負債	6,669,422
未払収益分配金	686,800
未払信託報酬	5,970,059
その他未払費用	12,563
(C) 純資産総額(A-B)	717,824,145
元本	686,800,751
次期繰越損益金	31,023,394
(D) 受益権総口数	686,800,751口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,452円

○損益の状況（2014年9月30日～2015年9月28日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	10,462
受取利息	10,462
(B) 有価証券売買損益	△199,477,092
売買益	51,793,672
売買損	△251,270,764
(C) 信託報酬等	△12,947,139
(D) 当期損益金(A+B+C)	△212,413,769
(E) 前期繰越損益金	244,143,246
(F) 追加信託差損益金	△19,283
(配当等相当額)	(41,137)
(売買損益相当額)	(△60,420)
(G) 計(D+E+F)	31,710,194
(H) 収益分配金	△686,800
次期繰越損益金(G+H)	31,023,394
追加信託差損益金	△19,283
(配当等相当額)	(41,137)
(売買損益相当額)	(△60,420)
分配準備積立金	275,904,030
繰越損益金	△244,861,353

<注記事項>

①期首元本額	820,396,470円
期中追加設定元本額	88,941円
期中一部解約元本額	133,684,660円

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

②分配金の計算過程

項 目	2014年9月30日～ 2015年9月28日
費用控除後の配当等収益額	32,447,584円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	41,137円
分配準備積立金額	244,143,246円
当ファンドの分配対象収益額	276,631,967円
1万口当たり収益分配対象額	4,027円
1万口当たり分配金額	10円
収益分配金金額	686,800円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	10円
-----------------	-----

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2015年9月28日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

- ①書面決議を行う場合の受益者数要件の撤廃を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。
(2014年12月1日)
- ②併合手続要件の緩和を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。
(2014年12月1日)
- ③買取請求の一部適用除外を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。
(2014年12月1日)
- ④運用報告書の二段階化について信託約款に記載し、所要の変更を行いました。
(2014年12月1日)
- ⑤2015年7月1日に国際投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三菱UFJ国際投信株式会社へ変更し、信託約款に所要の変更を行いました。
(2015年7月1日)
- ⑥2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	JPMorgan Funds - Africa Equity Fund	ブラジル国債マザーファンドA F
運用方針	上場している市場に関係なくアフリカ諸国のいずれかの法律に基づき設立・登記されている企業、あるいは大部分の経済活動がアフリカ諸国で行われている企業が発行する株式等を主要投資対象とします。為替ヘッジを行う場合があります。	ブラジルレアル建てのブラジル国債を主要投資対象とし、主として利子収益の確保をめざします。ブラジル国債への投資にあたっては、償還までの期間が当ファンドの信託期間に近い銘柄を中心とします。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	アフリカの企業の株式等を主要投資対象とします。	ブラジルレアル建てのブラジル国債を主要投資対象とします。
ベンチマーク	MSCI エマージング・アンド・フロンティア・マーケット・アフリカ・インデックス（配当込み）	なし
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> 一発行体に対する投資比率はファンド資産の10%以下とします。 一発行体に対するファンド資産の投資比率が5%を超えるものの合計投資比率はファンド資産の40%以下とします。 	<ul style="list-style-type: none"> 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
決算日	原則として毎年6月末	原則として毎年9月27日
分配方針	無分配	無分配

※JPMorgan Funds - Africa Equity Fundには、複数のシェアクラスが存在しますが、上記はツインアクセル（ブラジル国債&アフリカ株式）《2017-01》が投資対象とするシェアクラスの概要を示しています。

運用計算書、純資産変動計算書、投資有価証券明細表はAudited Annual Report JPMorgan Funds 30 June 2014版から抜粋して作成しています。

なお、開示情報につきましては、クラス分けされたものがないため、シェアクラスを合算したJPMorgan Funds - Africa Equity Fundで掲載しています。

(1) 運用計算書及び純資産変動計算書
(A) JPMorgan Funds - Africa Equity Fund
(2013年7月1日～2014年6月30日)

	JPMorgan Funds - Africa Equity Fund 米ドル
期首純資産	416,139,538
収益	
純配当収益	12,519,187
純受取利息	9,415
貸株収益	—
銀行受取利息	3,032
スワップ取引に係る受取利息	—
その他収益	38,366
収益合計	12,570,000
費用	
管理費と顧問料	6,902,327
保管、運営の代行手数料	832,056
登録受渡し代行手数料	155,669
年次税	206,727
貸越に係る支払利息	5,705
スワップ取引に係る支払利息	—
雑費用	110,264
	8,212,748
権利放棄費用	79,472
運用報酬控除前の費用合計	8,133,276
運用報酬	51,550
費用合計	8,184,826
投資純利益（損失）	4,385,174
投資益に係る実現純（損）益	11,338,172
為替予約取引に係る実現純（損）益	12,722
金融先物取引に係る実現純（損）益	—
為替先渡取引に係る実現純（損）益	462,905
デリバティブ取引に係る実現純（損）益	—
年間実現純（損）益	11,813,799

	JPMorgan Funds - Africa Equity Fund 米ドル
未実現投資（損）益の純変動額	61,634,405
為替予約取引に係る未実現（損）益の純変動額	—
金融先物取引に係る未実現（損）益の純変動額	—
為替先渡取引に係る未実現（損）益の純変動額	6,509
デリバティブ取引に係る未実現（損）益の純変動額	—
年間未実現（損）益の純変動額	61,640,914
純資産の増（減）額	77,839,887
資本の移動	
出資	186,108,270
償還	(244,499,475)
資本の移動による純資産の増（減）額合計	(58,391,205)
配当金	(136,646)
期末純資産	435,451,574

(B) **ブラジル国債マザーファンドA F**
24頁の損益の状況をご参照ください。

(2) 投資有価証券明細表 (Schedule of Investments) 米ドル建て評価額
 (A) JPMorgan Funds – Africa Equity Fund
 (2014年6月30日現在)

株数	銘柄名	評価額	% 純資産比率	株数	銘柄名	評価額	% 純資産比率
Transferable Securities Admitted to an Official Exchange Listing				UNITED KINGDOM			
Shares				1,992,281 Afren			
SOUTH AFRICA				149,300 Anglo American			
90,100	Anglo American Platinum	3,861,162	0.88	2,545,320	Gemfields	2,110,647	0.48
327,380	AVI	1,897,368	0.44	321,864	Ophir Energy	1,210,579	0.28
604,136	Barclays Africa Group	9,205,031	2.11	293,840	Tullow Oil	4,280,647	0.98
273,733	Bidvest Group	7,273,531	1.67	16,122,492			
175,587	Capitec Bank Holdings	3,679,184	0.84	3.70			
170,280	City Lodge Hotels	2,007,527	0.46	CANADA			
494,044	Clicks Group	2,938,699	0.67	444,900	Africa Oil	3,078,417	0.71
960,580	Clover Industries	1,534,111	0.35	240,640	First Quantum Minerals	5,052,669	1.16
280,589	EOH Holdings	2,384,684	0.55	8,131,086			
6,177,364	FirstRand	23,607,761	5.42	1.87			
446,890	Holdsport	1,718,387	0.39	ZIMBABWE			
481,105	Imperial Holdings	9,142,319	2.11	4,249,170	Delta/Zimbabwe	5,481,429	1.26
159,000	Kumba Iron Ore	5,043,020	1.16	2,966,220	Innscor Africa	2,328,483	0.53
1,845,350	Life Healthcare Group Holdings	7,282,675	1.67	7,809,912			
509,300	Mr Price Group	8,641,093	1.98	1.79			
1,725,146	MTN Group	36,373,188	8.35	MOROCCO			
356,084	Naspers - N Shares	41,883,117	9.62	87,230	Attijariwafa Bank	3,242,183	0.74
232,500	Oceana Group	1,903,910	0.44	396,576	Douja Promotion Groupe Addoha	2,736,122	0.63
713,405	Pick n Pay Stores	3,875,491	0.89	2,217	Societe Des Brasseries du Maroc	606,547	0.14
589,521	Royal Bafokeng Platinum	3,951,266	0.91	6,584,852			
537,686	Sasol	32,054,864	7.36	1.51			
794,049	Shoprite Holdings	11,491,909	2.64				
318,120	Standard Bank Group	4,335,738	1.01				
73,700	Tiger Brands	2,129,260	0.49				
1,580,180	Woolworths Holdings/South Africa	11,627,422	2.67				
		239,842,717	55.08				
NIGERIA							
6,683,019	Dangote Cement	9,705,459	2.23				
64,702,215	Diamond Bank	2,542,795	0.59				
37,234,510	FBN Holdings	3,543,966	0.81				
7,384,163	GlaxoSmithKline Consumer Nigeria	2,935,981	0.68				
67,861,366	Guaranty Trust Bank	12,490,908	2.87				
1,628,765	Guinness Nigeria	1,950,317	0.45				
1,734,804	Nestle Nigeria	12,250,688	2.81				
10,107,363	Nigerian Breweries	10,793,187	2.48				
10,270,720	PZ Cussons Nigeria	2,251,864	0.51				
24,654,130	UAC of Nigeria	9,395,366	2.16				
4,499,284	Unilever Nigeria	1,491,933	0.34				
78,110,443	Zenith Bank	12,027,138	2.76				
		81,379,602	18.69				
KENYA							
5,118,100	Barclays Bank of Kenya	979,751	0.22				
1,068,940	British American Tobacco Kenya	7,775,775	1.79				
24,144,330	Co-operative Bank of Kenya	5,256,566	1.21				
2,382,125	East African Breweries	7,663,636	1.76				
19,814,511	Equity Bank	10,728,142	2.46				
13,301,602	Kenya Commercial Bank	7,543,909	1.73				
29,396,333	Safaricom	4,283,466	0.99				
2,544,120	Scan Group	1,319,308	0.31				
		45,550,553	10.47				

株数	銘柄名	評価額	% 純資産比率	株数	銘柄名	評価額	% 純資産比率
BERMUDA				Transferable Securities Dealt in on Another Regulated Market			
1,859,974	Petra Diamonds	6,180,460	1.42	<i>Investment Funds</i>			
		6,180,460	1.42	<i>LUXEMBOURG</i>			
EGYPT				13,802,508 JPMorgan Liquidity Funds - US Dollar Liquidity Fund (JPM US Dollar Liquidity X (dist))			
591,000	Commercial International Bank Egypt Registered Shares GDR	2,886,444	0.66			13,802,508	3.17
		2,886,444	0.66			13,802,508	3.17
AUSTRALIA				<i>Total Investment Funds</i>			
1,603,730	Mawson West	604,391	0.14	Total Transferable Securities Dealt in on Another Regulated Market			
6,111,530	Tiger Resources	1,824,141	0.42			13,802,508	3.17
		2,428,532	0.56	Total Investments			
MAURITIUS				Cash			
264,400	MCB Group	1,886,695	0.43			1,356,315	0.31
		1,886,695	0.43	Other Assets/(Liabilities)			
BRITISH VIRGIN ISLANDS				Total Net Assets			
671,287	Gem Diamonds	1,648,482	0.38			435,440,849	100.00
		1,648,482	0.38				
IRELAND							
4,525,267	Kenmare Resources	1,186,514	0.27				
		1,186,514	0.27				
	<i>Total Shares</i>	421,638,341	96.83				
	<i>Total Transferable Securities Admitted to an Official Exchange Listing</i>	421,638,341	96.83				

(B) ブラジル国債マザーファンドA F
23頁の組入資産の明細をご参照ください。

ブラジル国債マザーファンドA F

《第5期》決算日2015年9月28日

[計算期間：2014年9月30日～2015年9月28日]

「ブラジル国債マザーファンドA F」は、9月28日に第5期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第5期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	ブラジルレアル建てのブラジル国債を主要投資対象とし、主として利子収益の確保をめざします。ブラジル国債への投資にあたっては、償還までの期間が当ファンドの信託期間に近い銘柄を中心とします。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	ブラジルレアル建てのブラジル国債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	期騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
		期騰	落率			
(設定日) 2010年9月28日	円 10,000		% —	% —	% —	百万円 4,586
1期(2011年9月27日)	9,349	△	6.5	98.3	—	3,245
2期(2012年9月27日)	10,176		8.8	98.0	—	1,107
3期(2013年9月27日)	12,084		18.8	95.6	—	869
4期(2014年9月29日)	13,514		11.8	95.4	—	622
5期(2015年9月28日)	9,755	△	27.8	93.9	—	375

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドは、ブラジルレアル建てのブラジル国債を主要投資対象とし、主として利子収益の確保をめざしますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期 首) 2014年9月29日	円		%		%		%
	13,514		—		95.4		—
9月末	13,280	△	1.7		95.3		—
10月末	13,670		1.2		95.4		—
11月末	14,193		5.0		95.1		—
12月末	13,480	△	0.3		94.1		—
2015年1月末	14,017		3.7		97.2		—
2月末	12,655	△	6.4		96.3		—
3月末	11,512	△	14.8		94.0		—
4月末	12,574	△	7.0		95.2		—
5月末	12,374	△	8.4		95.2		—
6月末	12,440	△	7.9		95.9		—
7月末	11,861	△	12.2		94.5		—
8月末	10,966	△	18.9		96.2		—
(期 末) 2015年9月28日							
	9,755	△	27.8		93.9		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ27.8%の下落となりました。

基準価額の推移



●投資環境について

◎ブラジル債券市場

・世界経済の先行き不透明感が高まるなか新興国全般の金利に上昇圧力がかかり、ブラジルの金利は上昇（債券価格は下落）しました。また、BCB（ブラジル中央銀行）により合計7回の利上げが実施されたことや、国営石油会社の汚職疑惑などを巡る政治不透明感が高まったこと、財政健全化の進捗を巡り格付会社大手により格付が引き下げられたことなども、金利上昇要因となりました。

◎為替市場

・ブラジルレアルは対円で33.0%の下落となりました。2014年10月末の日銀による「量的・質的金融緩和」の拡大などから、円が売られる局面があったものの、ブラジルレアルは、政治不透明感の高まりなどの前記要因などを背景に対円で下落しました。

・（ご参考までにブラジルレアルは、設定時の49.34円に対して、第5期末は30.29円と38.61%の円高となっています。）

●当該投資信託のポートフォリオについて

・ブラジルレアル建てのブラジル国債を主要投資対象とし、主として利子収益の確保をめざして運用を行い、期を通じて債券現物の組入比率は高位を維持しました。

・ブラジル国債への投資にあたっては、償還までの期間が当ファンドの信託期間に近い銘柄とした結果、2017年1月償還のブラジルレアル建て固定利付国債に継続投資を行いました。

・債券の利子収入によるプラス要因を、ブラジルの金利が上昇したことやブラジルレアルが対円で下落したことによるマイナス要因が上回ったことから、基準価額は下落しました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

・ブラジルの景気面は、国内では、インフレ率が高止まりするなかで個人消費や設備投資などの低迷が予想されます。また、国外では、中国景気の減速や原油・鉄鉱石など資源価格の低迷など、外部環境も厳しい状況が続く見込みであり、予断を許さない状況が続くと考えます。

・政府では、格付を維持し資金流出を防止するねらいもあり、歳出削減や歳入増加など財政健全化を積極的に推進しています。景気が低迷し、政治不透明感も根強い環境下、財政健全化が着実に進展するかどうかは、大きな焦点です。

・主要先進国では、日銀や欧州中央銀行など各国中央銀行によって金融緩和政策が維持されていることなどを背景として、世界的に金利が低水準で推移しています。このような環境下、先進諸国との比較で相対的に金利水準が高いという点で、ブラジルは魅力的な投資先と考えられます。

・ただし、前述のブラジル国内要因に加えて、米国金融政策の正常化の時期を巡る思惑などから、不安定な動きに転じる可能性がある点については留意が必要です。

◎今後の運用方針

・2017年1月償還のブラジルレアル建て固定利付国債への投資を継続します。

○1万口当たりの費用明細

(2014年9月30日～2015年9月28日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 23	% 0.180	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(22)	(0.174)	外国での資産の保管等に要する費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.006)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	23	0.180	
期中の平均基準価額は、12,751円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年9月30日～2015年9月28日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
			千ブラジルリアル	千ブラジルリアル
外 国	ブラジル	国債証券	1,530	2,819

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2014年9月30日～2015年9月28日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2015年9月28日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ブラジル	千ブラジルレアル 12,050	千ブラジルレアル 11,620	千円 351,982	% 93.9	% —	% —	% —	% 93.9
合 計	12,050	11,620	351,982	93.9	—	—	—	93.9

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末					償還年月日
	利 率	額面金額	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
ブラジル	%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円		
国債証券 10(IN)BRAZIL NTN-F170101	10.0	12,050	11,620	351,982	2017/1/1	
合 計				351,982		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2015年9月28日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 351,982	% 93.9
コール・ローン等、その他	23,042	6.1
投資信託財産総額	375,024	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(373,917千円)の投資信託財産総額(375,024千円)に対する比率は99.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 ブラジルレアル=30.29円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年9月28日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	375,024,315
コール・ローン等	23,041,503
公社債(評価額)	351,982,811
未収利息	1
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A-B)	375,024,315
元本	384,458,113
次期繰越損益金	△ 9,433,798
(D) 受益権総口数	384,458,113口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,755円

<注記事項>

- ①期首元本額 461,007,299円
 期中追加設定元本額 0円
 期中一部解約元本額 76,549,186円
- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 ツインアクセル(ブラジル国債&アフリカ株式)《2017-01》 384,458,113円
- ③純資産総額が元本額を下回っており、その差額は9,433,798円です。

○損益の状況 (2014年9月30日～2015年9月28日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	36,958,455
受取利息	36,958,455
(B) 有価証券売買損益	△184,663,689
売買益	741,305
売買損	△185,404,994
(C) 保管費用等	△ 966,338
(D) 当期損益金(A+B+C)	△148,671,572
(E) 前期繰越損益金	161,988,588
(F) 解約差損益金	△ 22,750,814
(G) 計(D+E+F)	△ 9,433,798
次期繰越損益金(G)	△ 9,433,798

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

[お 知 ら せ]

- ①書面決議を行う場合の受益者数要件の撤廃を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。
 (2014年12月1日)
- ②併合手続要件の緩和を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。
 (2014年12月1日)
- ③買取請求の一部適用除外を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。
 (2014年12月1日)
- ④新たに発行可能となる新投資口予約権を投資の対象とする有価証券に追加し信託約款に所要の変更を行いました。
 (2014年12月1日)
- ⑤デリバティブ取引等のリスク量計算を規格化し、定量的に規制する旨を信託約款に記載し、所要の変更を行いました。
 (2014年12月1日)
- ⑥2015年7月1日に国際投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三菱UFJ国際投信株式会社へ変更し、信託約款に所要の変更を行いました。
 (2015年7月1日)